

金融市場NOW

実質GDP (10~12月期) はマイナス成長か

頼みの内需に減速の兆候も

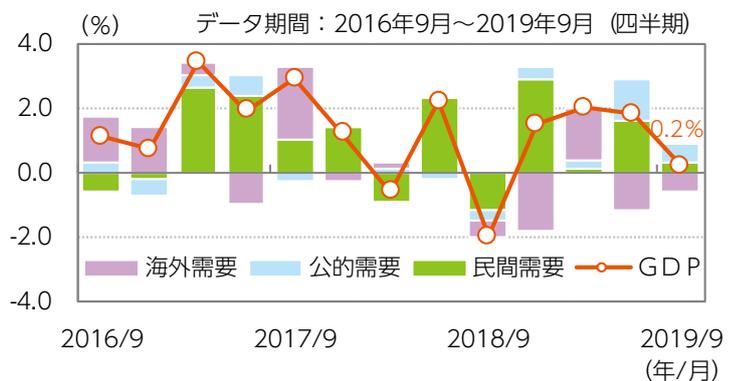
- ▶ 内閣府が発表した2019年7~9月期の実質GDP (速報値) は、前期比でプラス0.2% (年率換算) となる。
- ▶ 内需の伸びはプラスとなるも前四半期より低下。不調である外需を支えた内需にやや陰りが見え始める。
- ▶ 引き続き外需は弱く、2019年10~12月期のGDPはマイナス成長となる可能性も。

内閣府が11月14日に発表した2019年7~9月期の実質国内総生産 (GDP) 速報値は、前期比でプラス0.1%、年率換算ではプラス0.2%となりました (図表1)。4四半期連続でプラス成長を維持したものの、前四半期のプラス1.8% (年率換算) から大きく落ち込んでいます。これまで、米中貿易摩擦の長期化懸念等を背景に不調であった外需に対し、堅調な内需が国内経済を支えてきましたが、内需にも陰りが見え始めているようです。米中貿易協議の動向や英国の欧州連合 (EU) 離脱問題など世界経済の不透明感は根強く、今後もこれらの国内経済への影響を注視していく必要がありそうです。

国内経済をけん引していた内需にやや陰りが見える中、11月20日に財務省が公表した10月の貿易統計 (速報) では、外需の減速がより鮮明となっています。なお、輸出額は前年同月比マイナス9.2%で2016年10月以来の落ち込みとなりました (図表2)。前年同月比での減少は11ヵ月連続です。長期化する米中貿易摩擦の影響により、多くの国や地域向けの輸出が落ち込んでいますが、なかでも、中国やアジア向けの鉄鋼や自動車・部品などの輸出が大きく落ち込んでいます。

報道等によれば、中国の副首相が、米高官らに米中閣僚級貿易協議の北京開催を打診するなど、米中貿易協議の進展期待がやや高まりつつあるようですが、協議は一進一退を繰り返しており、外需の本格的な回復にはまだ時間を要するものとみられます。また、これまで頼みであった内需にも減速の兆しがみられていることから10~12月期のGDPはマイナスに陥る可能性が高いとみられます。

図表1：堅調であった内需にやや陰りが見え始める



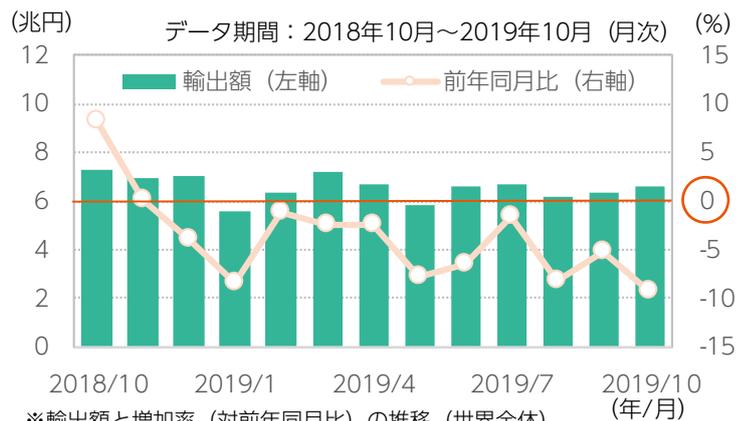
*実質国内総生産 (GDP) 増減率の寄与度の内訳推移 (前期比、年率)

◀ 2019年7~9月期の実質GDP増減率 (前期比) の内訳 ▶

GDP	0.1% (0.4%)
民間最終消費支出	0.4% (0.6%)
民間住宅	1.4% (0.5%)
民間企業設備	0.9% (0.7%)
民間在庫変動	▲0.3% (▲0.1%)
政府最終消費支出	0.5% (1.2%)
公的固定資本形成	0.8% (2.1%)
財貨・サービスの輸出	▲0.7% (0.5%)
財貨・サービスの輸入	0.2% (2.1%)

*1 カッコ内は2019年4~6月期 *2 ▲はマイナスを表します。
*3 民間在庫変動はGDPの伸びに対する寄与度を記載

図表2：輸出は11ヵ月連続で減少している



*輸出額と増加率 (対前年同月比) の推移 (世界全体)

出所) 図表1は内閣府、図表2は財務省のデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>